

かるたはどう評価され、どう活用されていますか。

「もとみやかるた」はどのような思いから開発され、どのようにまとめられましたか。

伊藤さんが民話や郷土史に興味を持ったきっかけは何ですか。

▲ 2月15日 福島民友新聞掲載

㊺